

# 富谷市クマ緊急対策パッケージ

(総事業費：3,570万円)

予備費活用及び11月補正予算計上

令和7年11月14日(金)

第2回富谷市クマ対策本部会議

○クマによる人身被害等の発生防止を図り、市民の安全安心な生活を確保するため、関係各課が連携し総合的な対策を実施する。

## 1. 誘引樹木の伐採(農林振興課)

約1,000万円

【概要】人の生活圏へのクマの出没を防ぐため、個人負担なしで柿や栗の木などの誘引樹木の伐採を市が実施。

【実施状況】

- ・申込期間(R7年11月10日～R8年1月31日)
- ・11月12日から現地確認、伐採作業を順次実施。
- ・11月13日正午現在、32件(92本)の申込有り。



## 2. 箱ワナ設置(捕獲)の強化(農林振興課)

約120万円

【概要】目撃情報を基に、出没が多い場所に箱ワナの設置を増やし、捕獲の強化を実施。

(今年度、既に5頭を捕獲：11月13日現在)

【実施状況】既存の箱ワナ2基に加え、新たに4基を追加発注。今後、随時納品予定。  
(11/20前後に箱ワナ1基納品予定)



## 3. 公共緑地の刈払い(都市計画課)

約300万円

【概要】目撃情報に基づき、住宅地に近接しクマが身を隠せるような公共緑地の茂みや藪の刈払いを実施。

【実施状況】

- ・日吉台一丁目7号緑地：11月10日に完了
- ・大清水第11号,12号緑地：11月12日に着手
- ・成田六丁目3号緑地：11月中完了予定



## 4. 河川敷の刈払い(都市整備課)

約2,000万円

【概要】市内を流れる全ての国・県管理河川及び市管理河川において、クマが身を隠せるような藪の刈払いを実施。

【実施状況】

- ・11月10日～13日 現地調査
- ・11月14日 刈払い着手
- ・12月5日 刈払い完了予定



## 5. 資機材の配備(農林振興課)

約150万円

【概要】クマ出没に対応するために、資機材を配備。

【実施状況】爆竹、クマホイッスル、クマ鈴等を、市鳥獣被害対策実施隊員のほか、市内小中学校及び保育所等公共施設に順次配備。

## 6. クマ出没地域の見守り強化(学校教育課)

【概要】市が委嘱する元警察官の「スクールガードリーダー」によるクマ出没地域の巡回パトロールを実施。

【実施状況】これまで実施してきた小中学校の定期的な通学路巡回パトロールに加え、新たに通学路近辺のクマ出没地域まで巡回エリアを拡充して当面の間実施。  
随時追加されるクマ出没情報を踏まえながら、週1～2回程度実施。

## 7. 市民への情報発信の強化(関係課)

【概要】「市公式ホームページ」、「安全安心メール」、「市公式LINE」でクマ情報の発信。その他、状況に応じ周知を実施。

【実施状況】

### (1)市公式ホームページ

- ・目撃情報をもとに市民が日時や場所が確認できる「ツキノワグマ出没情報」を掲載。(農林振興課)
- ・トップページにクマ対策緊急情報バナーを設けるとともに関係課で迅速に情報更新する環境を整備。(市長公室)

### (2)安全安心メール

- ・クマ出没情報の配信体制を見直し、夜間(20時～6時)土日等に関わらず、随時クマ出没情報を配信。(防災安全課)

### (3)市公式LINE

- ・市民が必要な情報を選択する「受信設定」を活用し、上記(2)安全安心メール配信に加え、クマ情報発信を開始。(市長公室)

### (4)その他

- ・特に市街地にクマが出没した場合、防災行政無線や広報車を使用しての周知及び注意喚起を実施。(防災安全課)

